

# 防災気象情報

## 大雨の場合に気象台が発表する防災気象情報

大雨注意報	表面雨量指数基準：7 以上 土壌雨量指数基準：98 以上
大雨警報	表面雨量指数基準：18 以上 土壌雨量指数基準：129 以上
記録的短時間大雨情報	数年に1度の猛烈な雨が観測された時に発表 1時間雨量 110mm 以上
土砂災害警戒情報	大雨による土砂災害発生の危険性が高まった時、広島県と広島地方気象台が共同発表

広島県土砂災害危険度情報 <http://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp/index.php>

### ■土壌雨量指数とは？

土壌雨量指数とは、降った雨が土壌中に水分量としてどれだけ貯まっているかを、これまでに降った雨と今後数時間に降ると予想される雨等の雨量データから指数化したものです。

大雨によって発生する土砂災害は土壌中の水分量が多いほど発生の可能性が高く、また何日も前に降った雨が影響している場合もあります。

「警報」とは重大な災害が起こる恐れがある場合に発表される予報で、「注意報」は災害が起こる恐れがある場合に注意を促すための予報のことで、

また記録的短時間大雨情報や土砂災害警戒情報は、よりいっそうの警戒を呼びかける情報です。

これらの気象情報が発表される際は、災害の発生に注意が必要です。

1時間雨量 (mm)	予報用語	雨の降り方・災害発生状況
10 以上 ～ 20 未満	やや強い雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ザーザーと降り、話し声が良く聞こえない。</li> <li>・地面一面に水たまりができる。</li> <li>・地面からの跳ね返りで足元が濡れる。</li> <li>・この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。</li> </ul> 
20 以上 ～ 30 未満	強い雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どしゃ降り。傘をさしていても濡れる。</li> <li>・車のワイパーを速くしても見づらい。</li> <li>・側溝や下水、小さな小川があふれ、小規模なげ崩れが始まる。</li> </ul> 
30 以上 ～ 50 未満	激しい雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バケツをひっくり返したように降り、道路が川のようになる。</li> <li>・かけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。</li> </ul> 
50 以上 ～ 80 未満	非常に激しい雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滝のように降り、マンホールから水が噴出する。</li> <li>・地下施設に雨水が流れ込むことがある。</li> <li>・土石流が起こりやすく、多くの災害が発生する。</li> </ul> 
80 以上 ～	猛烈な雨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・息苦しくなるような圧迫感があり恐怖を感じる。</li> <li>・大規模な災害が発生するおそれが強く、嚴重な警戒が必要。</li> <li>・車の運転は危険。</li> </ul> 